

た。それぞれの病院の調査票作成状況にあわせて調査を実施したので、ステップ2以降は、病院によって調査票の発送日や締切日が異なる（図表3-1-3）。

図表 3-1-3 調査票発送及び回答締切

調査ステップ	調査票名	想定作成期間	調査票発送	回答締切
ステップ 1	レセプトデータ もしくはEファイル	2週間	H19/10/26	H19/11/9
ステップ 2	部門設定調査	10日間	H19/11/9 ～ H19/12/19	H19/11/19 ～ H19/1/4
ステップ 3	収支計算ファイル	4週間	H19/11/29 ～ H20/1/21	H19/12/25 ～ H20/2/15
	医師勤務に関する調査			
	手術、検査、画像診断の 実施場所に関する調査			

なお、各調査ステップでの調査票回収状況は以下のとおりである。

図表 3-1-4 調査票回収状況

調査ステップ	調査票名	回収日	回収・終了病院数	
			回収・終了率 (対88病院)	
ステップ 1	レセプトデータ もしくはEファイル	H19/10/31 ～ H19/12/21	87病院	98.9%
ステップ 2	部門設定調査	H19/11/13 ～ H20/1/18	87病院	98.9%
ステップ 3	収支計算ファイル	H19/12/18 ～ H20/3/5	80病院	90.9%
	医師勤務に関する調査			
	手術、検査、画像診断の 実施場所に関する調査			
個別照会 収支算定	(調査票回収後、内容について 個別に確認後、収支算定)		74病院*	84.1%

* 74病院の内訳は以下のとおり。

<対象病院>DPC対象病院：34病院、それ以外の病院：40病院

<開設者別>医療法人：40病院、国立・公立：11病院、それ以外：23病院

<病床規模別>20～199床：20病院、200～499床：41病院、500床以上：13病院

本報告では、収支算定が終了した74病院についての計算結果を報告する。また、各病院の調査票作成状況等の詳細については、「第4章 考察 1. 一般原価調査」に記載する。

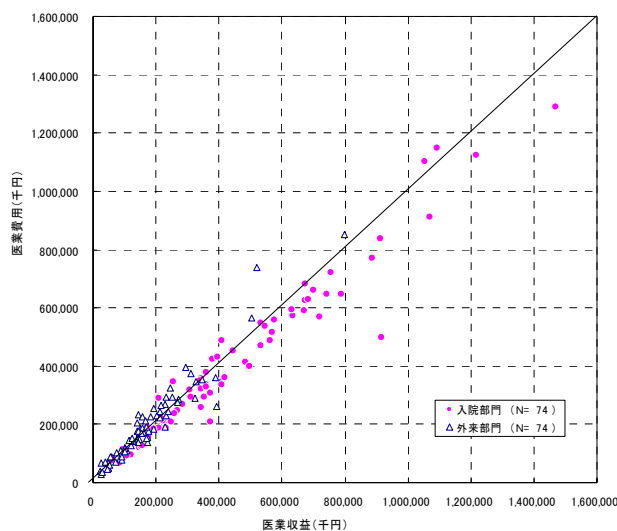
(3) 調査結果

① 医業収益・医業費用の分布（散布図）

調査対象病院一施設あたりの医業収益・医業費用分布を表すと以下のとおりとなる。

- ・調査対象病院の医業収益・医業費用の分布は、入院・外来ともほぼ45度線（収益・費用の一致点）近くに集中しているが、入院は45度線の下方（収益が費用を上回る）の病院が多く、外来は45度線の上方（費用が収益を上回る）の病院が多い傾向がある。
- ・なお、以降の表示については、各施設における1ヶ月の医業収益・医業費用のみを抽出したものである。これは、調査対象病院の診療科別・入院外来別の医業収支を相対的に把握するためのものであり、これにより病院の最終損益を判断することはできないことに注意が必要である。

図表 3-1-3 一施設あたり医業収益・医業費用分布



図表 3-1-4 患者1人1日あたり医業収益・医業費用分布

